

令和3年5月20日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線における運転士の運転室一時離れについて

東海道新幹線の運転士が、5月16日、走行中に運転室を一時離れたことが判明しましたのでお知らせいたします。

1. 発生日時 令和3年5月16日（日） 8時14分頃
2. 発生場所 熱海駅～三島駅間
3. 列 車 ひかり633号（東京駅発 新大阪駅行き）N700S
 【東京駅7：33発、新大阪駅10：27着】
4. 概 況 当該列車担当運転士は、小田原駅到着前に、腹痛を感じたため、
 車掌を運転室に呼んだ。熱海駅を通過後、車掌が運転室に到着し、
 運転士は客室のトイレに行くため、約3分間運転室を離れた。

 ※当該運転士から三島駅の通過が約1分遅れたと指令所に報告があり、
 状況を詳細に聞き取りしたところ、上記内容が判明しました。
 ※乗車人員は約160名でした。
 ※運転士が運転室を離れた際の走行速度は150km/h程度でした。
5. 対 策 等 全ての乗務員に対して、正規の取り扱いを周知・再徹底致します。

以上